

平成30年11月2日  
福岡北九州高速道路公社

## 福岡高速 錆片の落下による車両損害事故について

標記のことについて、以下のとおり事故が発生いたしました。

お詫びいたしますとともに、今後同様の事故が発生しないよう対策を講じ、安全確保に努めてまいります。

### 記

- (1) 発生日時：平成30年10月25日（木） 午後14時00分頃
- (2) 発生場所：福岡高速2号線 上り（博多駅方向）の高架下  
大野城市御笠川5丁目付近（国道3号御笠川4丁目南交差点付近）
- (3) 事故内容：福岡高速2号線橋梁下面の排水管取付金具の一部と思われる錆片が落下し、福岡高速2号線の高架下の一般道交差点を停止中の車両にあたり、フロントガラスに損傷を与えたもの。落下の衝撃により錆片は飛散しましたが、ボンネット内に一部破損した錆片（約10mm×10mm×1mm）を確認しております。  
(車両に乗車されている方への人的被害はありませんでした。)
- (4) 今後の対応  
同日夜間の緊急点検において、落下事故を発生させた取付金具周辺の錆片を除去し、安全確保を致しております。高速道路の高架部においては、定期的に点検を行い、必要な箇所については、ただちに対策を行っております。今後同様の事故が発生しないよう対策を講じ、安全確保に努めてまいります。

以上